

第 11 回 IAEG アジア地域会議(ARC-11)案内
及び、第 15 回応用地質学会海外調査団の募集予定

2016 年 11 月 1 日
国際委員会

2015 年の 9 月に京都で開催された第 10 回 IAEG アジア地域会議(アジアシンポジウム)に続いて、来年 2017 年 11 月に第 11 回会議(ARC-11)がネパールで開催されます。日本応用地質学会(JSEG)は、この会議開催に当たりネパール地質学会(NGS)と International Partner の関係となっています。現時点での会議日程等の情報は下記に示すとおりで、日本から多数の会員が参加することが期待されています。

海外調査団は、2006 年以来 2014 年にイタリアを訪れたのみであり、ARC-11 に合わせて第 15 回海外調査団を企画することに決定しました。ただし、今回の調査団は、基本として行程等を独自のものとせず ARC-11 の日程に合わせ、かつ ARC-11 が募集する巡検に参加するものとし、11 月末から 12 月初めにかけての絶好の季節であり、ヒマラヤの地形や地質を目にすることができる機会ですので、出来るだけ多くの会員が参加することを期待しています。

1. ARC-11 の概要

- ・ 日程

会議 2017 年 11 月 28(火)–30 日(木)

巡検 11 月 27 日(月) ; Pre-conference : EX-1 1 日市内等見学
12 月 1(金)–3 日(日) ; Post-Conference EX-2

- ・ 会議会場 ; カトマンズ市内

- ・ テーマ Engineering Geology for Geo-disaster Management

- ・ 主な工程

2016 年 11 月 10 日 Pre-registration 終了

同 11 月 15 日 アブストラクト(1 ページ)受付開始

2017 年 3 月 15 日 登録料の早期割引開始

同 9 月 30 日 アブストラクト締切

同 10 月 1 日 早期割引、巡検募集の締切

アブストラクトは 1 ページとし online で投稿してください。また、アブストラクト集は会議時に配布されます。論文は希望者のみが提出し、論文集は 2018 年 4 月の NGS 会誌に掲載される予定になっています。

- ・ ARC-11 Web サイト www.iaegarcllngs.com

- ・ 会議及び巡検参加費(予想)

会議 Fee ; \$400–500

巡検 Fee ; \$100–200(EX-1)、\$600–700(EX-2)

- ・ 巡検計画(会議主催者が募集)

Pre-conference EX-1

11月27日 カトマンズ市内及び周辺

Post-conference EX-2

12月1日 カトマンズ→ゴルカ地震震源地付近(バス)→ポカラ 泊

12月2日 ポカラ→アンナプルナ・ヒマールの地形、ヒマラヤの地質観察等 ポカラ泊

12月3日 ポカラ→カトマンズ(空路)

空路 朝ポカラ発 カトマンズ着 そのままタイ航空で帰国

帰国の日程に難がある場合は1日か2日間の別のツアーの選択が可能です。

2. 調査団の計画

基本的に ARC-11 の技術発表会を終えた後に巡検に参加する。会議登録と巡検参加申し込み・支払は各人が別途行います。

(1) 旅程案(暫定)

11月26日または27日(選択制) 羽田発→カトマンズ(タイ航空)

タイ航空 羽田発 0:30 カトマンズ着 12:30

27日 26日にカトマンズ入りする場合は市内巡検 EX-1 に参加が可能。個人で申し込む。

28日-30日 ARC-11 参加

12月1日-3日 巡検 EX-2 (2泊3日)参加

12月3日 巡検からカトマンズ空港に戻り、そのまま、カトマンズ発→羽田着

タイ航空 12:30 発(12月3日) 羽田着 6:20(12月4日)

(2) 旅行代金

旅行代金が大まかに決まり次第、学会誌の会告、News や HP でご案内します。会議登録費の受付は3月半ばから始まる予定になっています。

以上